

作品展 溪明会となみ野合同作品展

砺波支店 2023年1月10日～1月27日(終了)
石動支店 2023年2月6日～2月24日
福光支店 2023年4月開催予定



砺波支店



石動支店

北陸銀行様のご協力をいただき砺波地域3支店にて開催となりました。独特な感性によるものや、ユーモアにあふれる作品が多く出展されています。お近くの会場へぜひ足を運んでいただければ幸いです。

広報



となみ野

通誌
第28号
令和5年2月
発行

社会福祉法人手をつなぐとなみ野 〒932-0833 小矢部市綾子 5598 番地 TEL (0766) 68-3822 FAX (0766) 73-2031
e-mail: tonamino@bz03.plala.or.jp http://www.tonamino.or.jp/



ご挨拶

社会福祉法人手をつなぐとなみ野
理事長 尾崎 順子

社会福祉法人手をつなぐとなみ野は、平成15年4月、砺波地域在住の知的障害を持つ親たちの熱い思いと並々ならぬご尽力によって誕生して以来、本年20周年を迎えます。当初、小矢部市・砺波市・福光町そして福岡町の4作業所からスタートし、時代のニーズ、地域のニーズそして利用者保護者のニーズを事業運営に反映しながら、8作業所、5グループホーム、認知症対応型グループホームそして共生型デイサービス事業所の現体制となりました。

この間、幾多の障害福祉サービスにかかる制度の変遷とニーズの多様化、利用者の高齢化など、様々な事象に直面しながらも何とか20周年の節目を迎える事が出来ました。これも偏に地域の皆さま、行政各機関の皆さまのあたたかく思いやりに溢れたご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

また、予てからの懸案でありました福祉作業所メイプル福野の移転新築工事計画につきましては、南砺市内において本年中に建設・完成の予定としております。南砺市様はじめ関係機関の皆さまのご理解、ご高配に対しお礼を申し上げます次第です。

さて、このところの新型コロナウイルス感染症の拡大は、様々な行動規制やあらゆる行事等の自粛を余儀なくされ利用者支援に困難をきたし十分な支援ができなかったことに心が痛みます。しかし、そんな中でも明るく元気に作業に取り組む利用者のマスク越しの笑顔に心が和まされ、逞しいその姿に胸が熱くなります。コロナが完全に収束するというめどが立たない中、「withコロナ」。なにか出来ることが必ずあるはず、それを模索し、よりよい支援をめざしてまいります。

裏庭の、か細いしだれ桜は、厳しい寒さの中、来るべく春に備えて健気に花芽を付けています。利用者の力を信じ、設立当初の思いを忘れることなく原点に立ち返り、「共に生き 共に働き 共に暮らす」法人理念のもと、一人ひとりの利用者として向き合い、受入れ、寄り添いながら「共に生きる」を実践していきたく願っております。

先日の北日本新聞文芸欄にこんな短歌が載っていました。
『そのままに そうそのままに あるがまま
すべてを受けいれ そと寄りそう』
言い得て妙、私たち障害者支援に従事する者のあるべき姿ではないでしょうか。このような短歌を詠まれた作者のお人柄が忍ばれ久しぶりに心がほっこりしました。

在庫処分セール実施中!

【お問合せ先】

●福祉作業所 油田
電話0763-33-6895

●福祉作業所 庄川
電話0763-82-5506

ぜひこの機会に
お買い求めください!

◆庄川
福祉作業所 庄川
在庫処分 SPECIAL SALE
ポケットティッシュカバー
ピンクッション
マフラー
ポー子等(布小物)
ペン立て&小物入れ



スキーや雪遊びに大活躍の足カバー。大人用、子供用、取り揃えています。

◆油 田

チューリップ柄 敷紙 (B級品)
20枚 200円
油田作業所
在庫処分 SALE
毛糸の座布団
2枚 900円

キャラバン隊はすてる 再始動

知的障害や発達障害に関する理解啓発活動として法人内にチームを組んでいる「キャラバン隊はすてる」。ここ数年、コロナ禍の影響でなかなか活動ができずにおりました。今年度、南砺市立福野小学校にて6年生を対象に福祉出前講座を行いました。手話を用いて歌をうたい、工図の授業の寸劇を披露し、障害者への理解を深めてもらいました。



虐待防止研修会 開催



10月29日、日本福祉大学の教授 綿祐二先生をお迎えし「日々の支援を振り返り、合理的配慮を考える～虐待防止および意思決定支援～」と題し、職員研修会を開催しました。この事例は虐待にあたるのか、あたらないのか、日々の様々なシーンを想定しグループに分かれて議論をかわしました。

編 集 後 記

ある日の出来事、夕方のスーパーは人で一杯。“レジの応援をお願いします”の店内放送が流れました。すると近くの幼児が“がんばれ!!がんばれ!!レージ!!”と手を叩き始めました。周りのお客さんたちは“かわいいねー”と皆にっこり。応援すること笑顔でいることの大切さを改めて感じた出来事でした。
(広報委員 K・T)

らぶあけぼの 新年会

利用者そろって元気に新年をむかえることが出来ました。新年会を開催し、男性利用者は一張羅で、女性利用者は着物でそれぞれおしゃれをし、身も心も気持ちを新たにしました。食事大変おいしく、絵馬に願いを書き記し、福袋を受け取り幸せいっぱい楽しいひと時を過ごしました。



●地域交流● 地域の皆さんに支えられています



オカリナ演奏会



12月14日、らぶあけぼのとぴーすあけぼの合同で「オカリナ・サウンドかたご」の皆さんによるクリスマス演奏会を開催いたしました。オカリナの心癒される音色にうっとりし、曲に合わせた職員の小劇とユーモアあるMCに笑い声が響き、時間を忘れるひと時を過ごしました。

小矢部中ロータリークラブからのボウリング招待会



あけぼの第二、あけぼの第一では、小矢部中ロータリークラブ様よりご招待いただきボウリングにでかけました。クラブの方に投げ方のコツを教えてもらう場面も。ストライクが出るとハイタッチするなど、みんなと楽しくプレーができました。

南砺事業所ふれ愛作品展



1月28日、3回目の「ふれ愛作品展」を開催しました。晴れ間もみられ、約90名の方にご来場いただく大盛況。市議会議員もおみえになり、障害者の日頃の様子や様々な作品を知っていただく良い機会となりました。また自分の作品や作業所での様子をご家族の方に見てもらい、利用者の笑顔もたくさん見ることができました。

臨床美術教室

サポートふらすでは、2か月に1度、創作活動をより楽しむために、前田昌子先生に教室を開いてもらっています。それぞれが思い思いに表現し、教室の終わりには鑑賞会を行い先生から感想をいただいています。



書道教室



ぴーすあけぼのでは、毎月第2木曜日にとみな野保護者会長の木下さんによる書道教室を開催しています。筆遣いの基本に始まり文字の成り立ちなど、様々な知識と共に書道の楽しさを教えていただいています。



避難訓練

◆ホーム十年明

米原商事様のご協力をいただき、避難訓練を実施しました。利用者一人一人に、避難時の役割分担を行い、しっかり果たす事ができました。

また、消火器を実際に使用し、持ち方や注意点を教えてもらい、正しい使い方を学ぶ事ができました。



◆油田

近隣の文化財である若鶴酒造様からの出火を想定した避難訓練を見学させていただきました。消防車からの放水を間近に見ることができ身が引き締まる思いでした。



●活動紹介● 就労支援や生活支援のほか様々な活動をしています

◆あけぼの第二



年始に植生護国八幡宮へ初詣に出かけました。健康で過ごせることを祈願しました。帰り際に、おみくじを引き、私“大吉”ぼく“小吉”とそれぞれ見せ合いながら、今年一年、みんなで楽しく作業を頑張れそうな予感がしました。



◆庄川



1月登所日に、おはぎを作りました。力強くつぶす女性と優しくなでる男性。時代を反映しているのでしょうか。不揃いのおはぎになりましたが、味はバツグンでした。



◆ぴーすあけぼの



初の雪だるま作りに挑戦です！周りの雪をかき集め、目、口、腕を取り付け帽子は植木鉢を利用。童心に戻った一日となりました。



★クリスマス会



◆油田



クリスマスツリーを模して“シュークリームツリー”を作りました。みんなからのリクエストに応え“ケーキバイキング”“と”テキサスハンズのピザ”で会食し、とても楽しいクリスマスになりました。



◆ホームたてのがはら



12月24日、歳末助け合い助成金を受けて、クリスマス会を開催しました。日頃お世話になった方を招待し、楽しんでもらうことを目的に利用者が企画。ポスター貼り、招待状配り、当日の司会と、それぞれ役割をしっかりとりました。

ピザとホールケーキを囲み、美味しくいただき、最後はビンゴゲームで楽しみました。招待した方の笑顔が見られ、満足感と頑張った達成感を味わったクリスマス会となりました。



◆サポートふらす

黒ひげ一発ゲームやジェンガ、ホッケーゲームで楽しみ、お寿司やオードブル盛り合わせ、チョコレートケーキをいただきました。ガラポン抽選会ではガラポンを張り切って回し、職員のサンタからプレゼントをもらい楽しんでいました。

